

生涯学習 がんばっています!

走ることが好きで、愛知駅伝の選手として活躍した女の子。ハンドベルの練習に取り組み、音楽の楽しさを知った女の子。

今回は生涯学習講座の「長距離走教室」と「ハンドベル」に参加された方の声を紹介します。

長距離走教室に参加して

上野寧々さん



私は、小さい頃から走ることが好きだったので、小学3年生の冬に長距離走教室に参加し始めました。教室

では、先生に丁寧な指導をしてもらって、走るとはとても楽しく、走り終えた時にとても達成感があります。
また、マラソンの試合に参加した時は、教室で練習した成果が試合のタイムとして表れるととてもうれしいです。試合には、同じくらいのタイムで走る選手によく出会い、おたがいに全力を出し合って、勝ったり負けたりしますが、それもまた楽しいです。でも、長い距離を走った時や雨、雪の日も試合は行われ、走っている時はとてもつらいですが、「参加している皆は、同じ様につらいはずだ」と思っているのも最後まで全力で走りきります。ゴールするといつも以上に達成感があり、気分が「スッキリ」します。

今までで一番印象に残っている試合は、愛知駅伝です。試合当日は雪で、寒くて手足が凍ったり、たすきをもろうグラウンドはぐちゃぐちゃで前を走る選手のどろがはねて顔にかかったりして、しかも私の苦手な坂道コースでした。でも、他の試合で出会った選手と一緒に走れて、ワクワクとドキドキが止まらず、走り終えても、皆の応援をして、ずっと興奮していました。選手に選ばれて大会に参加できてとてもいい経験になりました。ありがと

うございました。
これからもたくさん走っている人との出会い、友達がいっぱい出来るといいなあとと思います。

楽しいハンドベル

永岡莉樹さん



私は三年生のときに初めてハンドベルに入り、今年で二年目になります。今までに習った曲名は、「エ

ーデルワイス」、「小さな世界」、「茶色い小びん」など、まだまだあるけどいろいろえんそうしてきました。むずかしそうに見えるけど、週に一回の練習で、先生が一からやさしくていねいに教えてくれるので、初めての人でも楽しく出来ると思います。

「チリン、チリン、チリン。」みんなでいっしょうけんめい練習してきて、一つの曲が完成すると、「やったー。」という気持ちになります。

ハンドベルの音色のきれいき、みんなと合わせて曲をえんそうすると感動します。

ふれあいひろばで初めてハンドベルがあるのを知り、ちょうせんしてみたいと思っていました。ふれあいひろばがなかったら、ハンドベルにちょうせんすることもなかったの、とても良いきっかけになりました。

これからもいろんな音楽を楽しみたいです。

黒帯になった今

野田実生さん

私が空手を始めた一年生の春にお兄ちゃんやんが昇段審査に受かって黒帯になりました。自分の名前が刺しゅうされた黒帯がかっこよくて私も絶対に黒帯になると決心しました。一年生の時に二つの大会で

金メダルをもらい嬉しくて練習も一生懸命しました。でも学年が上がるとつれて、練習も難しくなったり、学校の部活や宿題も増え、友達と遊んだりして練習がおろそかになり、「下手になつたね」と言われる様になり、少しつまらなくなってきました。そんな気持ちで試合に出てもやっぱり勝てません。

認定試験を受けて昇段審査に行ける事になり、心を入れかえて、練習を頑張つて、五年生の秋に初段に合格しました。五十九番と呼ばれた時、ガッツポーズをしながら「はい!」と返事をしました。とても嬉しかったです。自分の名前が刺しゅうされた黒帯はとてもキラキラして見えました。家に帰つて帯を見せたら「おめでとう。これからはその帯の色に負けない黒帯になろうね」とお母さんに言われました。私はまだ黒帯一年生です。心・技・体を頭に置いて、胸を張って、黒帯ですと言える様、練習を頑張りたいです。

女の子があまりいないので、女子に空手へ入ってほしいです。



このページについての問合せ
教育委員会事務局生涯学習係
0396

28